

天皇杯・皇后杯
平成23年度全日本卓球選手権大会
(一般・ジュニアの部)

- (1) 名称 天皇杯・皇后杯 平成23年度全日本卓球選手権大会 (一般・ジュニアの部)
(2) 期 日 平成24年1月17日(火)～22日(日) 6日間
(3) 会 場 東京体育館 (JR中央・総武線「千駄ヶ谷駅」下車1分)
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1、 TEL: (03) 5474-2111
(4) 主 催 (財)日本卓球協会
(5) 主 管 東京都卓球連盟
(6) 協 賛 シチズン時計株式会社、全国農業協同組合連合会、サッポロビール株式会社
(7) 競技種目 ①男子シングルス ②女子シングルス ③男子ダブルス ④女子ダブルス
⑤混合ダブルス ⑥ジュニア男子シングルス ⑦ジュニア女子シングルス
(8) 試合方法 各種目ともトーナメント方式による。
男・女シングルの第1ステージは11本5ゲームマッチ、第2ステージは11本7ゲームマッチ、他の種目はすべて11本5ゲームマッチで行なう。
(9) 競技日程 後日主管団体より連絡する。
(10) 参加人員 下記表のとおり

表一(1)

加盟団体	男子単	女子単	男子複	女子複	混合複
東京(開催地), 愛知	10	10	5	5	5
北海道, 福岡	8	8	4	4	4
静岡	7	7	4	4	4
埼玉, 神奈川	6	6	3	3	3
京都, 大阪	5	5	3	3	3
千葉, 新潟, 長野, 兵庫, 岡山, 広島	4	4	2	2	2
岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 石川, 岐阜, 山口, 佐賀, 長崎, 熊本, 鹿児島	3	3	2	2	2
青森, 山梨, 富山, 福井, 三重, 滋賀, 奈良, 和歌山, 鳥取, 島根, 香川, 徳島, 愛媛, 高知, 大分, 宮崎, 沖縄	2	2	1	1	1

表一(2)

加盟団体名	ジュニア男子	ジュニア女子
北海道, 東京(開催地), 神奈川, 静岡, 愛知, 兵庫	8	8
千葉	7	7
福島, 茨城, 埼玉	6	6
新潟	5	5
宮城, 栃木, 群馬, 長野, 岐阜, 大阪, 福岡	4	4
青森, 岩手, 秋田, 山形, 三重, 京都, 岡山, 広島, 山口, 愛媛, 長崎, 熊本, 鹿児島	3	3
山梨, 富山, 石川, 福井, 滋賀, 奈良, 和歌山, 鳥取, 島根, 香川, 徳島, 高知, 佐賀, 大分, 宮崎, 沖縄	2	2

表一(3) ブロック推薦数(男・女シングルスまたはジュニア男・女いずれか1種目)

	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州
男子	1	2	3	1	1	2	1	1	3
女子	1	2	3	1	1	2	1	1	3

- (11) 参加資格
- ①参加者は、平成23年度（財）日本卓球協会登録者でかつ、段級制規程（注1参照）に定められた有段者であること。
 - ②男・女シングルス、男・女ジュニア、男・女ダブルス、混合ダブルスに出場する選手は日本国籍を有する者とする。
但し、男・女ジュニア、男・女ダブルス、混合ダブルスは下記の各号の1つに該当すれば外国籍選手も参加できる。
(イ) 日本国民であった者の子（養子を除く）で引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。
(ロ) 日本で生まれたもので引き続き3年以上、日本に住所又は居所を有するもの。又はその父、母（養父母を除く）が日本で生まれた者。
(ハ) 引き続き10年以上日本に住所を有する者。
 - (二) 日本国民の配偶者たる外国人で婚姻の日から3年を経過し、かつ引き続き1年以上日本に住所を有する者。
 - ③各都道府県代表は本会各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適切な方法により選出されたものであること。
 - ④日本学生卓球連盟にも登録している者は、大学の登録地もしくは卒業高等学校所在地の2ヶ所からどちらか一方を選択しエントリーすることができる。
卒業高等学校所在地より出場を希望する者は、所定の申請用紙に記入し登録加盟団体へ提出する。登録加盟団体は確認し捺印後申請者へ返却する。申請者は再度それを卒業高等学校所在地加盟団体長宛に提出をする。申請を受けた卒業高等学校所在地加盟団体長は直ちに内容を検討の上、承認した場合はすみやかに申請加盟団体に申請用紙をFAXする事。選手が本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙（コピー可）を提出すること。
 - ⑤ジュニアは、平成6年4月2日以降に生まれた者であること。（高校2年生以下）
 - ⑥本年度の全日本選手権大会（カデット以下の部）に出場した者でも都道府県の予選を通過すればジュニア及び一般の各種目に参加することができる。
 - ⑦同一人の同一種目について予選会出場は1ヶ所限りとする。
※予選会に出場して通過しなかった選手が、ブロック・日学連・高体連などから推薦されて出場することは容認される。
 - ⑧無条件参加選手の取扱い・・・下記表のとおり

	推薦母体	推薦対象大会等	種目および人数
1	日卓協	平成22年度全日本選手権大会ランキング	男女シングルス・男女ダブルス各ベスト16位まで、混合ダブルス8位まで ・・・それぞれの種目に ジュニア男女各8位まで 高校2年生以下はジュニア及び一般に 高校3年生は一般に
2		平成22年度総合ランキング	男女シングルスランキング各16位まで・・・男女各シングルスに
3		平成23年度全日本社会人選手権大会ランキング	男女シングルス各16位、男女ダブルス各8位まで ・・・それぞれの該当種目に
4		平成22年度全日本(カデット)ランキング	14歳(中学2年)以下の部の男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに ※注：13歳(中学1年)以下の部のランキング保持者は、この大会のジュニアへの推薦はない。
5		平成23年度全国中学校クラブ委員会	男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに 男女シングルス各2名、男女ダブルス各1組 ・・・それぞれの該当種目に
7	日本リーグ	平成23年度日本リーグ	男女シングルス各16名、男女ダブルス各8組 ・・・それぞれの該当種目に
8	日学連	平成23年度全日本学生選手権	男女シングルスランキング各16位まで、男女ダブルスランキング各8位まで ・・・それぞれの該当種目に
9	高体連	平成23年度全国高校選手権大会	①男女シングルスランキング各16位までの高校3年生は一般に ②男女シングルスランキング各32位までの高校2年生以下はジュニアに（但し、各16名まで） ③男女ダブルスランキング各8位まで・・・男女ダブルスに
10	教職員	平成23年度教職員大会	成績上位より男女シングルス各1名・・・男女各シングルスに 成績上位より男女ダブルス各1組・・・男女ダブルスに
1) 推薦出場の全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。 2) 全日本及び全日本社会人等でそれぞれ異なるペアでダブルスの推薦対象となった場合、いずれのペアで参加するかを明示して申し込むこと。 3) ナショナルチームおよびジュニアナショナルチームに所属する選手が国際大会、海外遠征などで予選会に出場できない場合の取扱いは強化本部規程による。または、強化本部の要請などにより日本卓球協会が特別に推薦出場を認める場合がある。その場合は当該加盟団体を通じ別途通知する。 4) ブロック推薦選手には、申込書の備考欄に「ブロック推」と表示すること。			

- (12) 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 一般シングルス種目の上位16シードの組合せは、所属チームに関する均等配分の原則を適用し、都道府県の均等配分は考慮しない。但し、組合せ全体を通して、都道府県の均等配分の原則が適用される。
 - ③ 一般男女シングルスおよびジュニア男女シングルスのランキング推薦選手はベスト3 2決定戦より、ダブルス（混合を除く）ランキング推薦ペアはベスト1 6決定戦よりスーパーシードとして出場する。但し、推薦選手（ペア）数がスーパーシード枠数を超える場合は、組合せ委員会規程のシード選手優先選出基準に基づき決定する。
 - ④ 一般男女シングルスでは、ベスト3 2決定戦からを第2ステージ扱いとする。
 - ⑤ テーブルはブルーを使用する。
 - ⑥ 使用球は、JTТА公認球；40mmホワイトを使用する。
 - ⑦ ゼッケンは本会が大会期間中に各自に交付した本大会用のものを使用すること。
 - ⑧ 同じユニホームによる対戦を避けるためユニホームを2種類以上持参すること。
 - ⑨ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
 - ⑩ 全選手を対象とし、その中から無作為にラケット検査を行う。その結果違反が判明した場合その選手は失格となる。
- ※フロアマットを使用することがある。
- (13) 参加料
- | | | |
|-------|----|--------|
| シングルス | 1名 | 3,000円 |
| ダブルス | 1組 | 4,000円 |
- (14) 申込方法
- 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、下記宛申し込むこと。
尚、参加料は現金書留郵便又は振込にて、日本卓球協会宛送金のこと。
（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座No.5337 財団法人日本卓球協会）
原本を 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
（財）日本卓球協会 宛
TEL：（03）3481-2371、FAX：（03）3481-2373
コピーを 〒160-0023 新宿区西新宿7-18-5 中央第7西新宿ビル402号室
東京都卓球連盟 宛
TEL：（03）5389-2965、FAX：（03）5389-2987
- ① 推薦出場の選手も含め全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。
 - ② 卒業高等学校所在地から予選会を経て獲得したものについては、その都道府県から申込みランキング推薦で出場する選手は必ず現在登録している都道府県より申込みをする事。
 - ③ ブロック推薦の選手申込みについては、重複、欠落がないよう充分に注意すること。
- (15) 申込締切
- 平成23年11月21日（月）必着のこと。
締切日迄に申込無き場合は、不参加とみなす。もし、事情により遅れる場合は、必ず日本卓球協会事務局まで連絡のこと。
- (16) 宿 泊
- 後日主管団体より資料が各加盟団体宛に発送されます。
- (17) そ の 他
- ① 一旦申し込まれた選手の締切日以降の変更は原則として認めない。又、組み合わせ抽選決定後は一切認めない。
 - ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず本会宛連絡すること。
棄権する場合は、理由を付して当該加盟団体長あて文書を持って届け出ること。そして、加盟団体長は、その旨をただちに本会あて通知すること。
 - ③ 開会式には原則として全員参加すること。
 - ④ 本大会及び予選におけるケガ、疾病が発生した場合は、本会規程により「お見舞金」が支給されます。
 - ⑤ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急承知はしますが、各自の責任に帰することとします。
 - ⑥ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。

大会期間中、任意に「ドーピング検査」を実施する。選手はこれを拒否することは出来ない。拒否した場合にはドーピング検査陽性として制裁対象となる。尚、注意事項については別紙「ドーピング検査について」を参照のこと。医療機関から処方された薬であっても禁止薬物を含んでいれば処罰の対象となる。病気の治療上、禁止薬物の内服が必要な場合には、全日本選手権の3週間前迄に日本アンチ・ドーピング機構への届け出が必要である。検査対象となった後の届け出は無効であり「陽性」として処分される。

① 平成22年度全日本選手権大会ランキング (申込は都道府県卓から)

男子シングルス				女子シングルス			
1	水谷 隼	(東京)	明治大学	1	石川 佳純	(大阪)	ミキハウスJSC
2	張 一博	(東京)	東京アート	2	藤井 寛子	(大阪)	日本生命
3	高木和卓	(東京)	東京アート	3	福原 愛	(東京)	ANA
4	吉田 海偉	(山口)	個人	4	藤沼 亜衣	(茨城)	日立化成
5	松平 賢二	(青森)	青森大学	5	森 蘭 美咲	(青森)	青森山田高校
6	笠原 弘光	(東京)	早稲田大学	6	渡辺 裕子	(茨城)	日立化成
7	岸川 聖也	(山口)	スヴェンソン	7	平野 早矢香	(大阪)	ミキハウス
8	丹羽 孝希	(青森)	青森山田高校	8	高橋 真梨子	(大阪)	四天王寺高校
9	軽部 孝隆	(東京)	明治大学	9	田代 早紀	(大阪)	日本生命
10	時吉 佑一	(愛知)	時吉スクール	10	若宮 三紗子	(大阪)	日本生命
11	松平 健太	(東京)	早稲田大学	11	小西 杏	(山口)	個人
12	坂本 竜介	(東京)	協和発酵キリン	12	土田 美紀	(広島)	中国電力
13	韓 陽	(東京)	東京アート	13	山梨 有理	(岐阜)	十六銀行
14	下山 隆敬	(東京)	協和発酵キリン	14	天野 優	(高知)	明德義塾高校
15	田勢 邦史	(東京)	協和発酵キリン	15	石垣 優香	(埼玉)	淑徳大学
16	森本 耕平	(愛知)	愛知工業大学	16	藤井 優子	(大阪)	近畿大学
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	松平 健太	(東京)	早稲田大学	1	藤井 寛子	(大阪)	日本生命
	丹羽 孝希	(青森)	青森山田高校		若宮 三紗子	(大阪)	日本生命
2	水谷 隼	(東京)	明治大学	2	阿部 恵	(東京)	サンリツ
	岸川 聖也	(山口)	スヴェンソン		小野 思保	(東京)	サンリツ
3	木方慎之介	(東京)	協和発酵キリン	3	照井 萌美	(東京)	早稲田大学
	田勢 邦史	(東京)	協和発酵キリン		中島 未早希	(東京)	早稲田大学
4	韓 陽	(東京)	東京アート	4	藤沼 亜衣	(茨城)	日立化成
	張 一博	(東京)	東京アート		福平 暁	(茨城)	日立化成
5	高木和卓	(東京)	東京アート	5	田代 早紀	(大阪)	日本生命
	大矢 英俊	(東京)	東京アート		藤井 優子	(大阪)	近畿大学
6	鹿屋 良平	(山口)	野田学園高校	6	樋浦 令子	(大阪)	ミキハウス
	有延 大夢	(山口)	野田学園高校		酒井 春香	(大阪)	ミキハウス
7	松平 賢二	(青森)	青森大学	7	越崎 歩	(広島)	中国電力
	上田 仁	(青森)	青森大学		福岡 春菜	(広島)	中国電力
8	高木和健一	(東京)	東京アート	8	平野 早矢香	(大阪)	ミキハウス
	水野 裕哉	(東京)	東京アート		石川 佳純	(大阪)	ミキハウスJSC
	足立 智哉	(東京)	早稲田大学		谷岡 あゆか	(東京)	エリートアカデミー/帝京
	笠原 弘光	(東京)	早稲田大学		佐藤 優衣	(東京)	エリートアカデミー/帝京
	阿部 一博	(東京)	リコー		松澤 茉里奈	(埼玉)	淑徳大学
	森下 雄太	(東京)	リコー		白鳥 舞	(埼玉)	淑徳大学
	片桐 詳太	(愛知)	愛知工業大学		加能 尚	(東京)	東京富士大学
	柳井 陽誠	(愛知)	愛知工業大学		原田 智美	(東京)	東京富士大学
	西田 誠広	(兵庫)	TTSタカハシ		佐藤 彩恵	(東京)	サンリツ
	田中 雄仁	(兵庫)	TTSタカハシ	16	岡本 真由子	(東京)	サンリツ
	吉田 海偉	(山口)	個人		石垣 優香	(埼玉)	淑徳大学
	平野 友樹	(山口)	野田学園高校		大庭 咲陽子	(埼玉)	淑徳大学
	根田 雄一	(東京)	明治大学		大橋 香織	(北海道)	JR北海道
	松淵 健一	(東京)	明治大学		荻原 直子	(北海道)	JR北海道
	久保田 隆三	(東京)	シチズン		福原 愛	(東京)	ANA
	森田 侑樹	(東京)	シチズン		森 蘭 美咲	(青森)	青森山田高校
	平屋 広大	(埼玉)	埼玉工業大学		森 まりな	(愛媛)	えひめTTC
	山木 康平	(埼玉)	埼玉工業大学		森 蘭 美月	(愛媛)	えひめTTC
混合ダブルス				男子ジュニア			
1	瀬山 辰男	(東京)	中央大学	1	丹羽 孝希	(青森)	青森山田高校
	坂本 夕佳	(東京)	中央大学	2	吉田 雅己	(青森)	青森山田高校
2	松平 健太	(東京)	早稲田大学	3	吉村 真晴	(山口)	野田学園高校
	石川 佳純	(大阪)	ミキハウスJSC	4	町 飛鳥	(青森)	青森山田高校
3	阿部 一博	(東京)	リコー	5	村松 雄斗	(東京)	エリートアカデミー
	阿部 恵	(東京)	サンリツ	6	森 蘭 政崇	(青森)	青森山田中学校
4	塩野 真人	(東京)	東京アート	7	姫野 翼	(青森)	青森山田高校
	亀崎 遥	(東京)	早稲田大学	8	厚谷 武志	(北海道)	駒大苫小牧高校
5	池田 和正	(静岡)	明治大学				
	松浦 亜希子	(静岡)	アスモ				
6	森田 侑樹	(東京)	シチズン				
	照井 萌美	(東京)	早稲田大学				
7	吉田 海偉	(山口)	個人				
	小西 杏	(山口)	個人				
8	水野 裕哉	(東京)	東京アート				
	梶本 麻莉菜	(東京)	東京電力				
				女子ジュニア			
				1	三宅 菜津美	(岡山)	就実高校
				2	松本 優希	(大阪)	四天王寺高校
				3	谷岡 あゆか	(東京)	エリートアカデミー/帝京
				4	永田 彩夏	(山口)	岩国商業高校
				5	宋 恵佳	(青森)	青森山田中学校
				6	高橋 美帆	(山口)	徳地中学校
				7	土田 美佳	(高知)	明德義塾高校
				8	松平 志穂	(大阪)	ミキハウスJSC

② 平成22年度全日本卓球総合ランキング

男子シングルス				女子シングルス			
1	張 一博	(東京)	東京アート	1	藤井 寛子	(大阪)	日本生命
2	韓 陽	(東京)	東京アート	2	藤沼 亜衣	(茨城)	日立化成
3	高木和卓	(東京)	東京アート	3	石川 佳純	(大阪)	ミキハウスJSC
4	水谷 隼	(東京)	明治大学	4	若宮三紗子	(大阪)	日本生命
5	上田 仁	(青森)	青森大学	5	藤井 優子	(大阪)	近畿大学
6	笠原 弘光	(東京)	早稲田大学	6	越崎 歩	(広島)	中国電力
6	丹羽 孝希	(青森)	青森山田高校	7	渡辺 裕子	(茨城)	日立化成
8	吉田 海偉	(山口)	個人	8	山梨 有理	(岐阜)	十六銀行
8	松平 賢二	(青森)	青森大学	8	田代 早紀	(大阪)	日本生命
10	軽部 隆介	(東京)	明治大学	10	福岡 春菜	(広島)	中国電力
11	森田 侑樹	(東京)	シチズン	11	土田 美紀	(広島)	中国電力
12	小野 竜也	(東京)	協和発酵キリン	12	小野 思保	(東京)	サンリツ
13	時吉 佑一	(愛知)	時吉スクール	12	北岡エリ子	(東京)	中央大学
14	大矢 英俊	(東京)	東京アート	12	天野 優	(高知)	明德義塾高校
15	下山 隆敬	(東京)	協和発酵キリン	15	福原 愛	(東京)	A N A
16	伊積 健太	(東京)	中央大学	15	石垣 優香	(埼玉)	淑徳大学

③ 平成23年度全日本社会人卓球選手権大会ベスト16 (男女ダブルスベスト8) (申込は都道府県卓卓から)

男子シングルス				女子シングルス			
1	張 一博	(東京)	東京アート	1	藤井 寛子	(大阪)	日本生命
2	軽部 隆介	(東京)	シチズン	2	田代 早紀	(大阪)	日本生命
3	高木和卓	(東京)	東京アート	3	森蘭 美咲	(茨城)	日立化成
4	久保田隆三	(東京)	シチズン	4	藤井 優子	(大阪)	日本生命
5	田勢 邦史	(東京)	協和発酵キリン	5	山梨 有理	(岐阜)	十六銀行
6	横山 友一	(東京)	協和発酵キリン	6	野中 由紀	(茨城)	日立化成
7	木方慎之介	(東京)	協和発酵キリン	7	市川 梓	(茨城)	日立化成
8	塩野 真人	(東京)	東京アート	8	石塚美和子	(岐阜)	十六銀行
	坂本 竜介	(東京)	協和発酵キリン		天野 優	(東京)	サンリツ
	時吉 佑一	(愛知)	時吉スクール		福岡 春菜	(広島)	中国電力
ベ	坪口 道和	(長崎)	長崎ガヤメントスタッフ	ベ	内田 侑来	(広島)	中国電力
ス	森田 侑樹	(東京)	シチズン	ス	阿部 恵	(東京)	サンリツ
ト	小野 竜也	(東京)	協和発酵キリン	ト	小野 思保	(東京)	サンリツ
16	並木 佑介	(東京)	シチズン	16	森永 愛里	(静岡)	アスモ
	森田 有城	(和歌山)	住友金属物流		土井みなみ	(広島)	中国電力
	森下 雄太	(東京)	リコー		若宮三紗子	(大阪)	日本生命
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	高木和卓	(東京)	東京アート	1	藤井 寛子	(大阪)	日本生命
	大矢 英俊	(東京)	東京アート		若宮三紗子	(大阪)	日本生命
2	田勢 邦史	(東京)	協和発酵キリン	2	野上紗矢佳	(茨城)	日立化成
	横山 友一	(東京)	協和発酵キリン		市川 梓	(茨城)	日立化成
3	森田 有城	(和歌山)	住友金属物流	3	福岡 春菜	(広島)	中国電力
	沼田 勝	(和歌山)	住友金属物流		土井みなみ	(広島)	中国電力
4	森田 侑樹	(東京)	シチズン	4	山梨 有理	(岐阜)	十六銀行
	軽部 隆介	(東京)	シチズン		石塚美和子	(岐阜)	十六銀行
5	水野 裕哉	(東京)	東京アート	5	阿部 恵	(東京)	サンリツ
	塩野 真人	(東京)	東京アート		小野 思保	(東京)	サンリツ
6	桑原 元希	(東京)	リコー	6	田代 早紀	(大阪)	日本生命
	瀬山 辰男	(東京)	リコー		藤井 優子	(大阪)	日本生命
7	並木 佑介	(東京)	シチズン	7	阿部 奈々	(広島)	中国電力
	久保田隆三	(東京)	シチズン		土田 美紀	(広島)	中国電力
8	時吉 佑一	(愛知)	時吉スクール	8	岡本真由子	(東京)	サンリツ
	鈴木 将行	(愛知)	豊田自動織機		天野 優	(東京)	サンリツ

④ 平成22年度全日本 (カデット14歳以下の部) ランキングよりジュニアへの推薦 (申込みは都道府県卓卓から)

14歳以下男子シングルス				14歳以下女子シングルス			
1	酒井明日翔	(東京)	エリートアカデミー	1	前田 美優	(大阪)	ミキハウス JSC
2	村松 雄斗	(東京)	エリートアカデミー	2	森 さくら	(青森)	青森山田中学校
3	吉村 和弘	(青森)	青森山田中学校	3	徳永 美子	(大阪)	ミキハウスJSC
4	渡辺 裕介	(高知)	明德義塾中学校	4	安藤みなみ	(青森)	青森山田中学校
5	坪井 勇磨	(青森)	青森山田中学校	5	森蘭 美月	(愛媛)	えひめTTC
6	田添 響	(福岡)	石田卓球クラブ	6	伊豆丸咲希	(福岡)	石田卓球クラブ
7	水谷 良紀	(愛知)	愛工大附属中学校	7	美濃口千夏	(神奈川)	横浜隼人中学校
8	平野 晃生	(山口)	野田学園中学校	8	加藤 杏華	(岐阜)	高富中学校

⑤ 平成23年全国中学校大会よりジュニアへの推薦（申込みは都道府県卓から）

男子シングルス				女子シングルス			
1	坪井 勇磨	(青森)	青森山田中学校	1	平 真由香	(埼玉)	本庄東中学校
2	三部 航平	(青森)	青森山田中学校	2	徳永 美子	(大阪)	四天王寺羽曳丘中学校
3	松下 大星	(愛知)	愛工大附属中学校	3	粟屋 美佳	(岡山)	就実中学校
4	吉村 和弘	(青森)	青森山田中学校	4	芝田 沙季	(千葉)	千城台南中学校
5	木原 翔貴	(兵庫)	二見中学校	5	椛澤 かえ	(高知)	明德義塾中学校
6	渡辺 裕介	(高知)	明德義塾中学校	6	前田 美優	(大阪)	四天王寺羽曳丘中学校
7	斎藤 駿介	(新潟)	新発田東中学校	7	三條 裕紀	(大阪)	四天王寺羽曳丘中学校
8	梅崎 光明	(岡山)	多津美中学校	8	森蘭 美月	(愛媛)	旭中学校

⑥ クラブ委員会の推薦（申し込みは都道府県から）

男子シングルス				女子シングルス			
1	伴 誠也	(埼玉)	TTC浦和土合	1	宮崎 優子	(滋賀)	里湯昔話雄山荘ロイヤルクラブ
2	三田村宗明	(東京)	卓楓会	2	西沢 美佳	(東京)	ニッタク&チームワッキー
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	小野 達也	(埼玉)	TTC浦和土合	1	宮崎 優子	(滋賀)	里湯昔話雄山荘ロイヤルクラブ
	大田 耕平	(埼玉)	TTC浦和土合		郡山 亜美	(滋賀)	里湯昔話雄山荘ロイヤルクラブ

⑦ 平成23年度日本リーグ実業団連盟からの推薦（申し込みは都道府県から）

男子シングルス				女子シングルス			
1	田中 満雄	(東京)	シチズン	1	野中 由紀	(茨城)	日立化成
2	塩野 真人	(東京)	東京アート	2	土井みなみ	(広島)	中国電力
3	森田 有城	(和歌山)	住友金属物流	3	阿部 恵	(東京)	サンリツ
4	瀬山 辰男	(東京)	リコー	4	平田 有貴	(静岡)	アスモ
5	横山 友一	(東京)	協和発酵キリン	5	河村 茉依	(静岡)	アスモ
6	足立 智哉	(和歌山)	住友金属物流	6	市川 梓	(茨城)	日立化成
7	太嶋 佑人	(神奈川)	信号器材	7	石塚美和子	(岐阜)	十六銀行
8	堀田 勝正	(広島)	原田鋼業	8	狭間のぞみ	(岐阜)	十六銀行
9	安本 和雄	(兵庫)	TTSタカハシ	9	井上 稀世	(愛知)	豊田自動織機
10	櫻田 健	(愛知)	トヨタ自動車	10	福留 真代	(三重)	エクセディ
11	河又 大和	(神奈川)	東信電気	11	下之段志保	(大阪)	藤ミレニアム
12	窄口 飛翔	(山口)	協和発酵バイオ	12	吉田亜佑美	(三重)	エクセディ
13	澤口 大和	(愛知)	豊田自動織機	13	早田 知世	(愛知)	豊田自動織機
14	榊原 元気	(埼玉)	ボッシュ	14	山本 真理	(和歌山)	オークワ
15	前田 慎也	(長崎)	三菱重工長崎	15	小野あゆみ	(香川)	百十四銀行
16	森田 翔樹	(北海道)	JR北海道	16	荻原 直子	(北海道)	JR北海道
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	森田 侑樹	(東京)	シチズン	1	福岡 春菜	(広島)	中国電力
	軽部 隆介	(東京)	シチズン		土井みなみ	(広島)	中国電力
2	森田 有城	(和歌山)	住友金属物流	2	石塚美和子	(岐阜)	十六銀行
	沼田 勝	(和歌山)	住友金属物流		山梨 有理	(岐阜)	十六銀行
3	池口 直也	(広島)	原田鋼業	3	福平 暁	(茨城)	日立化成
	有田 洋巳	(広島)	原田鋼業		森蘭 美咲	(茨城)	日立化成
4	阿部 一博	(東京)	リコー	4	松浦亜希子	(静岡)	アスモ
	森下 雄太	(東京)	リコー		森永 愛里	(静岡)	アスモ
5	伊東 伸也	(神奈川)	信号器材	5	宮里美菜子	(三重)	エクセディ
	柴田 文雄	(神奈川)	信号器材		福留 真代	(三重)	エクセディ
6	河又 大和	(神奈川)	東信電気	6	早田 知世	(愛知)	豊田自動織機
	田野辺 雄	(神奈川)	東信電気		井上 稀世	(愛知)	豊田自動織機
7	法花堂 歩	(愛知)	豊田自動織機	7	山本 真理	(和歌山)	オークワ
	松田 亮	(愛知)	豊田自動織機		深江 優海	(和歌山)	オークワ
8	窄口 飛翔	(山口)	協和発酵バイオ	8	物部 南砂	(大阪)	藤ミレニアム
	三川 耕男	(山口)	協和発酵バイオ		堀部 紗代	(大阪)	藤ミレニアム

⑧ 平成23年度全国教職員選手権大会推薦（申し込みは都道府県から）

男子シングルス				女子シングルス			
1	勝 健真	(奈良)	大阪経済法科大学	1	大熊 千郷	(千葉)	葛西第二中学校
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	谷口 陽一	(和歌山)	粉河高校	1	熊谷 正美	(神奈川)	市場中学校
	雨郡 義和	(和歌山)	新宮高校		西田 渚	(神奈川)	伊勢原高校

⑨ 平成23年度全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）よりの推薦（申し込みは都道府県から）

男子シングルス		女子シングルス	
1 神 巧也 (東京) 明治大学	1 松澤茉莉奈 (埼玉) 淑徳大学	2 笠原 弘光 (東京) 早稲田大学	2 石垣 優香 (埼玉) 淑徳大学
3 濱川 明史 (大阪) 近畿大学	3 平野 容子 (東京) 東京富士大学	4 御内健太郎 (東京) 早稲田大学	4 中尾 優子 (東京) 早稲田大学
5 上田 仁 (青森) 青森大学	5 中島未早希 (東京) 早稲田大学	6 松原 公家 (青森) 青森大学	6 松村 夏海 (東京) 中央大学
7 川端 友 (東京) 日本大学	7 池田 好美 (東京) 東京富士大学	8 吉田 和也 (東京) 日本大学	8 松本 郁 (石川) 金城大学
9 大久保俊輝 (東京) 中央大学	9 大野 茜 (岐阜) 朝日大学	10 平野 友樹 (東京) 明治大学	10 北岡エリ子 (東京) 中央大学
11 鹿屋 良平 (東京) 法政大学	11 大庭咲陽子 (埼玉) 淑徳大学	12 藤本 光 (茨城) 筑波大学	12 玉石 美幸 (京都) 同志社大学
13 松生 直明 (東京) 中央大学	13 笠原多加恵 (東京) 大正大学	14 岩崎 栄光 (東京) 早稲田大学	14 藤井 奈帆 (東京) 大正大学
15 飯野 峻輔 (東京) 大正大学	15 熊谷衣里子 (兵庫) 神戸松蔭女子学院大学	16 中尾 泰朗 (東京) 明治大学	16 富尾 颯子 (大阪) 近畿大学
男子ダブルス		女子ダブルス	
1 神 巧也 (東京) 明治大学	1 池田 好美 (東京) 東京富士大学	平野 友樹 (東京) 明治大学	平野 容子 (東京) 東京富士大学
2 松淵 健一 (東京) 明治大学	2 根本 理世 (東京) 中央大学	根田 雄一 (東京) 明治大学	北岡エリ子 (東京) 中央大学
3 伊積 健太 (東京) 中央大学	3 天野 友未 (東京) 専修大学	松生 直明 (東京) 中央大学	原 ちひろ (東京) 専修大学
4 栗田晋一郎 (東京) 明治大学	4 三浦 佳子 (愛知) 愛知工業大学	横山 輝 (東京) 明治大学	高志 旭 (愛知) 愛知工業大学
5 井上 一輝 (大阪) 近畿大学	5 加藤亜理沙 (東京) 大正大学	藤本 海統 (大阪) 近畿大学	笠原多加恵 (東京) 大正大学
6 森本 耕平 (愛知) 愛知工業大学	6 伊藤 瑞花 (東京) 専修大学	北村 祐馬 (愛知) 愛知工業大学	北川 真央 (東京) 専修大学
7 和田 圭輔 (愛知) 愛知工業大学	7 平船 亜美 (東京) 早稲田大学	青木 大祐 (愛知) 愛知工業大学	小室 奈緒 (東京) 早稲田大学
8 橋本 唯史 (東京) 中央大学	8 久木真由子 (京都) 龍谷大学	藤木 祥二 (東京) 中央大学	市原 芹菜 (京都) 龍谷大学

⑩ 平成23年度全国高等学校選手権大会よりの推薦（申し込みは都道府県卓から）

(注) J：ジュニアに推薦

★：一般・ジュニア共推薦対象にならない選手

男子シングルス		女子シングルス	
J 1 丹羽 孝希 (青森) 青森山田高校	J 1 鈴木 李茄 (青森) 青森山田高校	J 2 町 飛鳥 (青森) 青森山田高校	★ 2 温 馨 (福岡) 希望が丘高校
3 吉村 真晴 (山口) 野田学園高校	3 丹羽 美里 (青森) 青森山田高校	4 池田 忠功 (青森) 青森山田高校	4 松本 優希 (大阪) 四天王寺高校
J 5 斎藤 稜馬 (石川) 遊学館高校	5 土田 美佳 (高知) 明德義塾高校	6 尾留川竜貴 (高知) 明德義塾高校	★ 6 楊 婷 (高知) 明德義塾高校
7 徳永 大輝 (福岡) 希望が丘高校	7 高橋真梨子 (大阪) 四天王寺高校	8 加藤 由行 (愛知) 愛工大名電高校	J 8 高橋 美帆 (山口) 岩国商業高校
J 9 吉田 雅己 (青森) 青森山田高校	J 9 加藤 知秋 (岐阜) 県岐阜商業高校	J 10 大坂 亮輔 (愛知) 愛工大名電高校	J 10 松平 志穂 (大阪) 四天王寺高校
11 厚谷 武志 (北海道) 駒大苫小牧高校	11 市川 志穂 (愛知) 名経大高蔵高校	J 12 田添 健汰 (福岡) 希望が丘高校	J 12 宋 恵佳 (青森) 青森山田高校
★ 13 徐 鵬程 (佐賀) 北稜高校	J 13 永田 彩夏 (山口) 岩国商業高校	J 14 藤村 友也 (愛知) 愛工大名電高校	14 三宅菜津美 (岡山) 就実高校
15 宝利 貴也 (北海道) 尚志学園高校	15 亀石 藍 (山口) 岩国商業高校	16 山本 勝也 (石川) 遊学館高校	J 16 宮本 望 (福岡) 中村学園女子高校
ベスト32（2年生以下）		ベスト32（2年生以下）	
(上記ジュニア推薦人数とあわせて16名まで)		(上記ジュニア推薦人数とあわせて16名まで)	
Jベ 後藤 卓也 (北海道) 尚志学園高校	Jベ 望月 陽美 (京都) 華頂女子高校	Jス 染谷 凌平 (埼玉) 埼玉栄高校	Jス 小野 詩織 (福岡) 誠修高校
Jト 島村 直道 (埼玉) 埼玉栄高校	Jト 田中 千秋 (愛知) 愛み大瑞穂高校	J32 佐藤 公德 (千葉) 千葉経大附高校	J32 楠川 愛子 (徳島) 城南高校
J 森 蘭 政崇 (青森) 青森山田高校	J 前 瀧 初音 (埼玉) 正智深谷高校		J 須藤 遊学館高校
	J 榑 麻佳 (熊本) 慶誠高校		J 遠藤 彩樺 (福島) 桜の聖母高校

男子ダブルス				女子ダブルス			
1	吉村 真晴 (山口)	野田 学園 (山口)	学園高校	1	松本 優希 (大阪)	四天王寺 (大阪)	四天王寺高校
	有延 大夢 (山口)	野田 学園 (山口)	学園高校		松平 志穂 (大阪)	四天王寺 (大阪)	四天王寺高校
2	丹羽 孝希 (青森)	青森山田 (青森)	山田高校	2	酒井 詩音 (大阪)	四天王寺 (大阪)	四天王寺高校
	町 飛鳥 (青森)	青森山田 (青森)	山田高校		成 綾海 (大阪)	四天王寺 (大阪)	四天王寺高校
3	吉田 雅己 (青森)	青森山田 (青森)	山田高校	3	三宅 菜津美 (岡山)	就実 (岡山)	就実高校
	姫野 翼 (青森)	青森山田 (青森)	山田高校		清水 愛 (岡山)	就実 (岡山)	就実高校
4	齋藤 稜馬 (石川)	遊学館 (石川)	遊学館高校	4	小野 道結 (神奈川)	横浜隼人 (神奈川)	横浜隼人高校
	小坂 紘平 (石川)	遊学館 (石川)	遊学館高校		永尾 堯子 (神奈川)	横浜隼人 (神奈川)	横浜隼人高校
5	島 祐哉 (京都)	東山 (京都)	東山高校	5	丹羽 美里 (青森)	青森山田 (青森)	山田高校
	庄 祐平 (京都)	東山 (京都)	東山高校		庄 司有貴 (青森)	青森山田 (青森)	山田高校
6	松下 海輝 (福岡)	希望が丘 (福岡)	希望が丘高校	6	土田 美佳 (高知)	明德義塾 (高知)	明德義塾高校
	徳永 大輝 (福岡)	希望が丘 (福岡)	希望が丘高校		楊 婷 (高知)	明德義塾 (高知)	明德義塾高校
7	田添 健汰 (福岡)	希望が丘 (福岡)	希望が丘高校	7	飯田 実佳 (新潟)	新潟産大 (新潟)	新潟産大附高校
	上村 慶哉 (福岡)	希望が丘 (福岡)	希望が丘高校		邱 文瑜 (新潟)	新潟産大 (新潟)	新潟産大附高校
8	江藤 慧 (大分)	明豊 (大分)	明豊高校	8	高橋 真梨子 (大阪)	四天王寺 (大阪)	四天王寺高校
	花木 誠弥 (大分)	明豊 (大分)	明豊高校		南 千尋 (大阪)	四天王寺 (大阪)	四天王寺高校

注1) 段級制規程要約

段位取得について (平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

①全日本社会人卓球選手権大会 ②全日本選手権大会 (マスターズの部)

③全日本選手権大会 (一般・ジュニア) ④全日本選手権大会 (団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合がある。ただし、全日本選手権 (マスターズの部) の70歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約 (平成元年以降)	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同大会3回目出場者	2段
(ウ) 同大会5回目出場者	3段
(エ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト16入り経験者	4段
(オ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト4入賞経験者	5段
(カ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複の優勝者	6段